

ボートレース徳山での64年ぶりSG開催記念!! グラチャン攻略BOOK

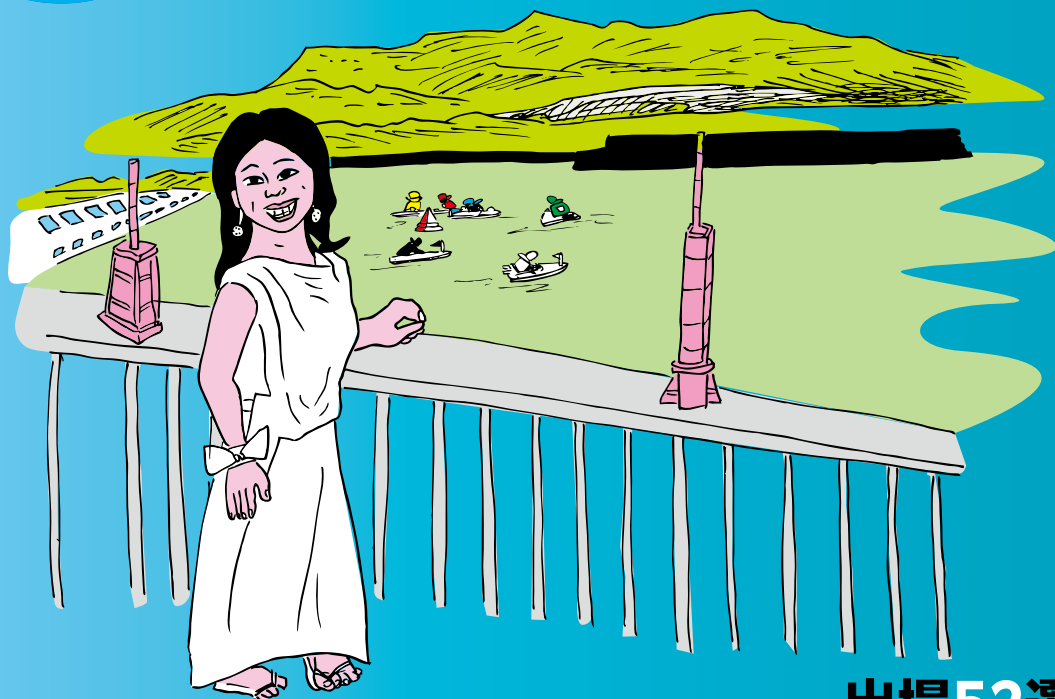
GRAND
CHAMPIONSHIP
MAGAZINE



グラチャン

2018

Zensoku TOKUYAMA Version



Special Talk!

徳山のGC開催を語ろう!



今村豊
寺田祥

出場52選手
プロフィール

シリーズスコープ
グラチャンはこうなる!

ROAD to GC
SGの軌跡

勝つための
徳山水面知識

エビスさんコラム

今村豊 & 寺田祥

Yutaka Imamura
Sho Terada



今村豊(いまむら ゆたか)
登録番号2992。今さら語るべくもない山口支部が誇る艇界のレジェンド。通算139優勝で、うちSG7優勝、GIは48優勝を誇る(5月末現在)。GC開催中の6月22日に57歳の誕生日を迎える。



寺田祥(てらだ しょう)
登録番号3942。昨年のメモリアルではSG10回目の優出にして初優勝を果たした39歳。徳山の出走は極めて多く、今年のGW開催でも優勝(2着に今村豊)。通算43優勝、うちGI優勝は5回。

出場権は意識していた

—— 実に64年ぶりに徳山でのSG開催。まずはこれが決まったことについての感想を聞かせてください。

今村 僕は37年走ってききましたが、当然、僕も徳山でのSGを見たことがないわけですよ。それが決まったことは本当にうれしいことです。地元ですからね。ただ、もう10年、20年早かったらよかったのかなという気持ちはありますよ、正直に言えば(苦笑)。

—— 8年前に大村が55年ぶりに、3年前に鳴門が58年ぶりにSGを開催。次は徳山での気持ちには？

寺田 徳山でSGはやれないって、ずっと聞かされていたんで…。

今村 そうなんです。対岸にオッズ板や大型映像装置がなければできないんじゃないかって、選手間でも言われていました。徳山は面積の関係で装置を対岸に設置することができないので、大村さんや鳴門さんでSGを開催したからと、同じように徳山でと期待することはなかったです。

—— では実際に決まったときには…。

寺田 エッ!? って(笑)。ただ、せっかく徳山でSGをやっても自分が走らないことには楽しみもないですからね。山口支部からグラチャンを走れる選手となると限られてくると思うんですが、今村さん、白井(英治)さんの2トップにプラス1という形で僕が加わるようにと、出場権利についてはかなり意識していました。

今村 モーニングを開催するようになってから売上が増えたことも、徳山でのSG開催を後押しすることになったと思います。今度は選手が期待に応えなければと思いました。

—— 山口県には2場ありますが、徳山への地元意識は強いのですか？

今村 どちらも地元という意識は強く持っていますよ。それは僕に限らず山口支部の選手はみなそうだと思います。

寺田 どちらかを選ばなきゃならないとしたら、僕にとっては徳山のほうがより地元意識が強いです。デビューしたのも徳山ですし、もともと出身地も徳山のほうが近いですからね。

今村 僕は逆に下関のほうが近いですけど(笑)、デビューは徳山ですし、そこは分け隔てなく両方地元です。

—— 徳山のレース場の特徴は？

今村 強い風がなければ、水面も穏やかですし、1コーナーも広くて、とてもいいレース場だと思います。

寺田 走る回数が多いというのはありますが、僕にとっては癖もなく走りやすい水面ですね。

—— 1M側に太華山があり、向かい風は吹きづらいのかなと思います？

今村 これが可能ですねえ、去年新スタンドができて、旧スタンドを取り壊してからは向かい風が吹き始めたんです。それまでは本当に向かい風が吹くことはなかったんです。それがこの1〜2年、吹くようになって…。正直、走り慣れている僕らのほうが向かい風が吹

いたときの対応が難しいかもしれません。どこまで突っ込んでいいのかわかりかねるところはあります。
寺田 そうかももしれないです。

乗り心地を完璧にしたい

——展示タイム1位の1着率は徳山が全国1位というデータがあります。これに納得する部分がありますか？

今村 いまは自動計測ですからね。正確性はあると思います。

寺田 展示タイムが出ている人はエンジンが出ている、それは確実です。

今村 他場には必ずしもそうでないレース場もありますからね。いいタイムが出て「オレ、出てないし…」ということがけっこうあるんですよ。

寺田 その点、徳山はエンジンが出ている人はタイムも出ますし、出ていない人はタイムも出ないです。

——グラチャンでは使用数節のエンジンになります、そもそも徳山はエンジン差は出やすいのか、そうでないのか、どちらでしょう？

今村 どこでもエンジン差っていうのはありますけれど、ひとつだけ飛び抜けたエンジンっていうのは、最近の徳山では出ていないですね。

寺田 もちろん新しいエンジンではそういうのが出てくる可能性はありますが、これはなんとも言えないですが。

今村 ただ、近年はひとつ飛び抜けたエンジンがでてきたことはあります。過去にはありましたけれどね。

——新エンジンを使い始めるときに、テスト走行を行いますか、そのデータは徳山の場合あてになりますか？

今村 さちんと調整して乗るわけじゃないので、そこまであてにはならないと思いますよ。タイムがいいのはたぶんいいんですけど、そこで悪かったから悪いとは言えないでしょう。

寺田 テスト走行ではプロペラも計測用のプロペラをつけて走りますからね。レースで使うペラをつけたら変わる可能性はあります。今回はペラも新ペラになるんで、そのセットがどうな

のか。これは使い始めてみないとわからないですね。

——徳山ではエンジンがどういう方向に仕上がるかと正解がやすいというような傾向はありますか？

寺田 エンジンが変わるからわからないですよ、実際（苦笑）。

今村 ただ、これは昔から回転が上がらないレース場だとみんなが思っているんですが、その分、乗り味がいいんですよ。ただでさえ乗り心地がいいレース場な分、せめてその乗り心地は完璧にしておかないといけないとは思っていま

す。

——今村選手は昨年、下関チャレンジャーカップがF休みに。これにはがっかりしましたか？

今村 与えられたレースをすべて全力で走らないといけないと思っ



グラチャン開催が決まったときは、エッ、って!!

満員のレース場を、僕らのレースで盛り上げたい!



で、それが結果的にフライングになったとしても仕方ないですよ。先に大きなレースが控えているからと、いまのレースでゆっくりスタートしてってことは考えられないです。

——話は変わりますが、徳山に遠くから来てくれるお客さんに、徳山でなにをすればいいのか教えてください。

今村 それは寺田選手のほうが近いので任せます(笑)。

寺田 なんかないかなあ…(笑)。

今村 冬だったら、フグが有名なんですけどね。フグは下関の印象が強いですけど、徳山のフグも実はかなり美味しいんですよ。

寺田 あ、最近、徳山駅がきれいになって、コーヒーを飲みながら本も読める図書館ができたんですよ。徳山に来たら図書館ですかね(笑)。

今村 勉強しろって？

寺田 はい(笑)。

——食べ物は何が美味しいですか？

寺田 なんでも！ 肉も魚も…

今村 僕たちが山口県の味に慣れているからかもしれないけれど、本当に何を食べても美味しいと思います。それと山口県の日本酒。何年前かに「瀬祭」に火がついて、そのあともやれ「雁木」だの「貴」だの「東洋美人」だの…って、いま山口県のお酒が全国的に有名になっているので、いろいろと飲んでもらいたいですね。

寺田 僕は旭酒造さんにお世話になっているので「瀬祭」(笑)。地元が旭酒造さんに近いんです。そんな縁で、地元で後援会を作ってくれて、メモリアルの祝勝会するときにもいろいろと提供していただきました。

今村 大樽が出ていたもんね。

寺田 はい。お世話になっています。

白井と寺田なら優勝に届く!?

——寺田選手はそのメモリアルでSGを初優勝したわけですが、それで変わったことはありますか？

寺田 気持ち的に楽になったというの

はありますが、なにかが特別に変わったということはないと思います。

今村 競技をする上で、勝ったということはずごく意味があります。心に余裕が持てるんで、そこは変わってきている、と。もちろんレースが変わったとは思わないですが、たぶん気分的に楽になったはずだと。そうすると取りこぼすことも少なくなるし、いい面がどんどん出てくる。今度のグラチャンにしても、僕も参加しますが年齢的にもいっぱいいっぱい。山口支部の白井英治と寺田祥のどちらかが優勝に届く存在ではあると思っています。きっと余裕を持ってやってくれるでしょう。

——今村選手はこう言いますが、寺田選手から見て今村選手のごさばは？

寺田 レジエントですからね(笑)。伝説なんで、今村さんのマネをできる人は誰もいないですよ。追いつくのは無理ですし…。

今村 それはない。

寺田 いやいや、追いつくことはでき

ないし、隅っここのほうでもかじりついて、追いかけていきたいです。

——今村選手の強さの源とはなんだと思いますか？

寺田 今村さんはやっぱり努力家というか、熱心なところですかね。

——その熱心さが衰えない秘訣はなんですか？

今村 プロとして選手としてレースに参加して、舟券を買ってくださるお客さんがいる前で、自分が怠けていたらいかな、と。怠ける姿は見せないようにと思っています。若いコに対して。寝とって儲かるんか、なんて思われないです。朝からポットを降ろして、乗って…。そこは後輩たちにも見習って欲しい部分だとは思っています。テラショーはスタートに関してはすべての選手の見本となるような選手だと思うので、僕のスタートを見習ってよとは思いません。でも怠けないとか、そういうところは見習ってほしいなと思います。



GRAND
CHAMPIONSHIP
MAGAZINE





寺田 すみません(苦笑)。でも本当に今村さんの精神力はすごい。

——いま現在の調子はどうでしょう？

今村 僕から言いますと、2年前に左足を剥離骨折しまして…。ただ出走回数などの兼ね合いで、手術はせずに自然治癒に任せていました。かばいながら走っていたので、一時期は乗り方もわからなくなつて、乗艇姿勢までわからなくなつたと悩んでいたんですが、ようやくここ最近になつて調子は上がつて来たと思います。

寺田 僕は特別良くもなく…。というか良くないですね、最近。いつものことなんですけど、抽選しかり、プロペラ、エンジン調整にしても、ここ最近はよくない節が多かったです。

SG初開催のつもりで

——季節的にはグラチャンが行われる時期はどうですか？

寺田 僕の場合は暑いのも寒いのも

それほど関係ないですね。それよりも流れというか、抽選から調整から、うまくハマつてくれれば、レースもしつかりしてくるし。

今村 今のSGはエンジンが動かないとかかなりキツイ部分があります。よければうまくいくし、悪ければズタズタになるといいます。それはすべて僕が悪いんですよ。僕が出し切らないですからね。僕が出せていけば、こうせえ、ああせえと助言もできるんですけど、出せていないからアドバイスもできないです。こっちがアドバイスほしいぐらいですから(笑)。

寺田 正直、山口支部のこの3人(今村、白井、寺田)の引き出しが少ないですね(笑)。

今村 そこが僕のせいなんです。経験があるわけだから、もっとわかっとなきゃいかんのに(苦笑)。でも最近はずいぶん方向性が出た気はするんですけどね。

寺田 僕らが今村さんにアドバイスするぐらいじゃなきゃいけないでしょうけれど、何しろ引き出しが少ないです(苦笑)。

——ただ、そんな白井選手、寺田選手のSG優勝は、今村選手にとつてもうれいものだったのでは？

今村 それはひとりで引つ張るよりはふたり、3人…。もつと増えてくれたほうがいいですよ。いまからの山口支部は僕じゃないですから。白井、寺田の2トップが山口の若手を引つ張つていかなきゃいけないです。ノンタイトルの人間が引つ張るよりは、SGの優勝経験がある選手が引つ張つていくってくれたほうがいいですよ。若いコにも刺激になりますからね。

——あらためて徳山でのSG開催、ここにに向けての抱負をお願いします。

寺田 64年ぶりっていうより初SGって謳っちゃったほうがいいんじゃない

ですかね、いつそのこと。64年前のことを知っている人はもうほほいしないでしよう(笑)。

今村 ハハハ(笑)。

寺田 とにかくお客さんには本場に来て欲しい。新スタンドオープン時に、前検日のトクイイベントに出たんです。そのとき、どこから集まったんだつてくらいに、たくさんの方が来てくれたんです。うまく告知できれば、それぐらい人は集まるんだなとそのときに実感しました。今度はレース中にそれぐらいの人に来てもらいたいです。

今村 ふだん来ない人にも、ぜひ足を運んでもらいたいですね。

——満員のレース場を見たいですね。**今村** 64年ぶりですからね。そのために僕はレースで盛り上げたいと思います！



今村豊



激しいSGロードを駆け抜けて GC出場をつかんだレーサー達!!

第28回 グランドチャンピオン出場予定選手


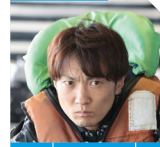





各レーサーのデータ

上段は選考成績：左から選考期間勝率・SG予選得点・出場回数

下段は徳山成績：左から勝率・1着数・2着数・出走数(2015年5月1日～2018年5月8日)






<p>7位</p>  <p>3556 田中 信一郎 大阪 7.66 275 6年連続17回目 7.38 12 1 21 昨年はオールスター優出に続き、グランプリシリーズでも準優勝</p>	<p>6位</p>  <p>3897 白井 英治 山口 8.08 289 3年連続12回目 8.08 48 23 105 そろそろ2個目のSGタイトルが欲しい。それが地元なら最高だ!</p>	<p>優先</p>  <p>4238 毒島 誠 群馬 7.58 268 5年連続6回目 7.41 7 7 27 チャレンジカップで2度目のSG優勝、徳山63周年の覇者でもある</p>	<p>優先</p>  <p>4444 桐生 順平 埼玉 7.62 283 6年連続6回目 6.80 2 3 10 昨年の賞金王でありMVP。アウトでも3着を外さぬ機動力が武器</p>	<p>優先</p>  <p>4320 峰 竜太 佐賀 8.40 289 5年連続6回目 8.38 3 1 8 昨年のオーシャンカップで涙のSG初制覇。それ以降も安定感超抜!</p>	<p>優先</p>  <p>3960 菊地 孝平 静岡 7.21 290 14年連続14回目 7.05 12 6 39 艇界へのスタート力は誰もが知るが、進入が積極的なことも見逃せない</p>	<p>前年V</p>  <p>4168 石野 貴之 大阪 6.96 247 2年連続5回目 7.10 11 7 30 昨年はオールスターとグランチャンを連覇。SGの大舞台で減法強い</p>
<p>21位</p>  <p>3388 今垣 光太郎 福井 7.33 147 6年ぶり14回目 5.70 4 4 20 Fに悩む昨今だがダービーでは本領発揮の優出。整備が当たると怖い</p>	<p>20位</p>  <p>3573 前本 泰和 広島 7.73 156 3年ぶり5回目 7.37 10 7 30 昨年のオーシャンカップ以降SGを5節走り3優出。円熟味を増す</p>	<p>19位</p>  <p>3946 赤岩 善生 愛知 7.53 159 6年連続13回目 7.14 8 9 29 追加あっせんの依頼は断らず、毎年300回近く走る「鉄人」タイプ</p>	<p>18位</p>  <p>4013 中島 孝平 福井 7.19 171 11年連続11回目 7.89 11 10 37 尼崎オールスターで優勝。アウトも全く苦にせぬ究極の自在派</p>	<p>17位</p>  <p>4030 森高 一真 香川 6.89 174 10年連続11回目 9.38 4 2 8 勝率はそれほど高くないが、相手なりに走るのがこの選手の特徴</p>	<p>16位</p>  <p>3959 坪井 康晴 静岡 7.54 193 3年連続12回目 7.36 5 1 14 調整能力に優れており、展示タイムはいつもトップクラスを示す</p>	<p>15位</p>  <p>4044 湯川 浩司 大阪 7.55 211 2年連続11回目 7.48 13 7 33 梅雨時のグランチャンでは既にV3。自ら「湿気王子」とも名乗る</p>
<p>35位</p>  <p>3941 池田 浩二 愛知 7.54 136 14年連続15回目 5.78 2 1 9 グランチャンは15年前に初めて手にしたSGタイトルで、縁が深い</p>	<p>34位</p>  <p>4205 山口 剛 広島 7.31 151 10年連続10回目 7.41 3 6 17 Fと縁が切れぬが地力が高い。SG戦線では2・3着が多い傾向</p>	<p>33位</p>  <p>4547 中田 竜太 埼玉 7.16 161 初出場 0.00 0 0 0 昨年G12勝でブレイク、SG戦線に乗ったがグランチャンは初参戦</p>	<p>32位</p>  <p>4019 笠原 亮 静岡 7.11 173 3年連続7回目 7.93 11 5 27 2月の徳山64周年で逃げて優勝、気持ち良くこの水面に臨めるはず</p>	<p>31位</p>  <p>3716 石渡 鉄兵 東京 7.24 180 8年連続9回目 7.53 9 6 30 今や江戸川に限らず、東京支部のエースとして高度安定の強さ</p>	<p>30位</p>  <p>3779 原田 幸哉 長崎 7.47 187 3年連続13回目 7.80 6 6 20 昨春に長崎支部へ移籍。異なる支部でSGを勝てば史上初の快挙だ</p>	<p>29位</p>  <p>3622 山崎 智也 群馬 6.65 195 16年連続20回目 6.79 5 5 19 3年前、一昨年とこのタイトルを連覇。近況よく息遣いが地力が高い</p>
<p>47位</p>  <p>4166 吉田 弘郎 岡山 7.16 81 7年連続7回目 6.82 9 11 44 “ボート王国”岡山の復活を託された男がSG戦線に復帰してきた</p>	<p>46位</p>  <p>3159 江口 晃生 群馬 7.73 82 2年連続17回目 7.73 11 9 30 『北関東のテクニシャン』—その看板はまだまだSGでも健在だ</p>	<p>45位</p>  <p>4190 長嶋 万記 静岡 7.14 82 初出場 6.60 14 11 52 この1~2年でSGの出場機会が増え、グランチャンの初出走権も得た</p>	<p>44位</p>  <p>3983 須藤 博倫 埼玉 7.21 89 2年ぶり5回目 7.29 11 6 31 グランプリシリーズ→クランックと連戦で稼いで下位から逆転出場</p>	<p>43位</p>  <p>3422 服部 幸男 静岡 6.74 92 10年連続19回目 6.96 9 5 28 静岡支部の総大将。優勝すれば21年ぶりのSGV。当地出走は年1ペース</p>	<p>42位</p>  <p>4061 萩原 秀人 福井 7.29 103 7年ぶり3回目 8.03 30 15 68 外枠・強風・うねりなど難条件下でも力を発揮する穴穴御用達の選手</p>	<p>41位</p>  <p>4530 小野 生奈 福岡 6.87 107 初出場 7.45 14 8 38 昨年はSGで2回連続の準優出と大活躍。混合戦でも十分通用する</p>

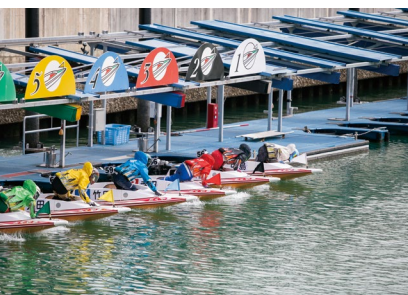
6号艇	5号艇	4号艇	3号艇	2号艇	1号艇
					
4238 毒島 誠	3556 田中信一郎	4444 桐生 順平	3897 白井 英治	4320 峰 竜太	3960 菊地 孝平

14位	13位	12位	11位	10位	9位	8位
						
3942 寺田 祥山口 7.48 213 2年連続12回目 7.87 52 41 144 昨夏のメモリアルでSG初戴冠。徳山では地元戦を3連覇中と断然!	3780 魚谷 智之兵衛 7.52 217 4年連続13回目 6.89 11 7 47 ダービーは1号艇で優出も惜敗。しかしこれで劣勢機ながら優勝。徳山での実績も際立つ	4344 新田 雄三三重 7.55 245 6年連続7回目 8.64 13 6 28 グランプリシリーズでは昨年のオールスターでは準V。徳山はGIを2勝している好相性水面	4418 茅原 悠紀岡山 7.02 248 3年連続5回目 8.19 12 5 26 昨年のオールスターでは準V。徳山はGIを2勝している好相性水面	3415 松井 繁大阪 7.58 265 17年連続24回目 6.63 3 9 27 グラチャンはまだ未勝利。今年の出場切符も獲得し、兄弟SG制覇へ	4477 篠崎 仁志福岡 7.31 266 5年連続5回目 7.31 8 11 36 昨年のこのレース準Vで今年の出場切符も獲得し、兄弟SG制覇へ	4296 岡崎 恭裕福岡 7.40 267 6年連続8回目 7.00 1 2 9 浜名湖クラシックの47号機など、最近ではモーターの抽選運抜群と評判

28位	27位	26位	25位	24位	23位	22位
						
2992 今村 豊山口 7.24 198 6年連続20回目 8.14 49 30 112 全選手の尊敬を集めるレジェンドが新たな伝説をまたひとつ加えるか	3623 深川 真二佐賀 7.09 80 2年ぶり5回目 7.40 8 7 25 ダービーでは前づけ2コースから差し切りSG初V。進入には特注!	4028 田村 隆信徳島 7.17 98 2年ぶり11回目 6.98 13 10 41 久々のSGだったメモリアルでいきなり優出。勝負強さはさすがだ	4500 山田 康二佐賀 7.70 98 初出場 7.56 7 3 18 チャレンジカップの優出によってこのレースの出場権を初めて獲得	4504 前田 莉太福岡 7.20 124 2年ぶり2回目 8.08 15 15 38 SGの雰囲気にも慣れ、メモリアルでは地元からただひとり優出	4337 平本 真之愛知 7.31 136 4年連続7回目 6.68 5 7 28 メモリアルでは優出3着。勝負時にはスリットを果敢に攻めて出る	4042 丸岡 正典大阪 7.19 145 3年連続8回目 6.89 8 0 19 ダービーV2の実力者。その旋回力は選手間でも非常に評価が高い



40位	39位	38位	37位	36位
				
3590 濱野谷憲吾東京 6.85 114 14年連続20回目 6.56 6 5 27 スタート事故に苦しんだがオールスターからSG復帰。復調気配にある	4074 柳沢 一愛知 7.37 116 2年連続2回目 7.95 10 4 21 この数年で充実期を迎えた印象。ここ一番の鋭い仕掛けには要注意	3721 守田 俊介滋賀 7.22 132 5年連続12回目 7.04 8 5 23 展示では控え目に見えることが多いが、スタートは必ず決めてくる	3908 重成 一人香川 6.79 132 11年連続12回目 6.70 10 8 46 減量やコース取りなど、気迫が前面に出ているタイプという	3996 秋山 直之群馬 7.78 136 2年連続13回目 7.46 8 7 28 過去1年のSGでは1着1本に対し2・3着は計12本。ヒモ穴で一考



52位	51位	50位	49位	48位
				
3744 徳増 秀樹静岡 7.12 70 2年連続6回目 7.16 14 7 37 昨年は2優勝と燃焼不足も今年は地区選を含む4Vとらしい活躍	4188 久田 敏之群馬 7.30 245 初出場 7.42 22 17 66 繰り上がりでグラチャン初出場。徳山では3月に優勝し相性は良好	4266 長田 頼宗東京 6.67 274 3年連続3回目 6.35 18 5 57 今年1月の平和島周年では5コースからまっくで自身初のGI優勝	3854 吉川 元浩兵庫 7.81 79 3年連続9回目 7.45 3 1 11 昨年はF禍で一般戦の合間にSGを走り、出走権を獲得した	3898 平田 忠則福岡 7.28 79 5年連続11回目 7.67 7 7 21 SG出場はコンスタントだが、準優突破が壁。安定感の高さが魅力



64年ぶりの徳山開催SG! 第28回グランドチャンピオンを 制する者は!?

当地出走は少ないものの高勝率をマークする峰竜太

昨年の地区選覇者茅原悠紀と63周年優勝の毒島誠

山口支部3本柱のひとり白井英治

徳山最強の現役は寺田祥!

今年の舞台は超久々のSG開催を迎える徳山。となれば、地元トリオの今村豊・白井英治・寺田祥はいつも以上のモチベーションで臨んでくるはずだ。

とくに当地を純ホームとする寺田の強さは際立つ。昨年のお盆開催↓今年の正月戦↓ゴールデンウィーク開催と地元メンバーは無敵の3連覇中。昨夏に若松のメモリアルで初めてSGを獲得した後も、今年2月の当地64周年、3月のクラシックで優出とリズムも上々だ。

昭和の時代から艇界を牽引してきた今村は、既に『レジェンド』の域であり、唯一の2000番台レーサーとしてここに参戦。35年以上のキャリアを残してきたが、当地で初めてSGを走ることができるとは感動ひとしおだろう。

その直弟子でもある白井は、クラシックでは1号艇で優出も惜敗したが、今年に入つての勝率は出場選手のトップをキープしている。地力上位は誰もが認めるところだが、そろそろ2個目のSGが欲しいところ。機は熟し、そして地元と絶好の舞台が整った。

遠征陣のトップは茅原悠紀

遠征勢でこの徳山水面での実績や相性からマークしておきたいのは、茅原悠紀・笠原亮・毒島誠・新田雄史・森高一真といったSGウイナーだ。

とくに茅原にとって当地は、初のG

I(2012年の新鋭王座)を獲得した思い入れのある水面であり、昨年の中国地区選も山口勢4人を相手に圧勝している。

笠原は2月に64周年を制したばかりで、当水面には好感触を持って臨むことだろう。毒島はその前の63周年を制している。

昨年10月の当地MB大賞(GII)は、珍しく向い風が強く波高も5cmと高かったが、それを制したのが新田で、今回の出場者で過去3年の徳山勝率は第2位。ちなみに1位はこの時準優勝だった森高で、久しぶりのブランクを感じさせなかった。

グラチャンV3の湯川浩司

今年に入つてからの近況が目立つのは、前出の白井を筆頭に、峰竜太・前本泰和・赤岩善生・桐生順平・岡崎恭裕・吉川元浩といった面々で、いずれも5月16日現在で8点前後の勝率を稼いでいる。峰は記念の優勝こそないが、早くも10優出と堅実さは際立っている。

峰に続く5人は既に今年前半で、GIあるいはGIIを勝っている。とくに前本は2勝を挙げて、回収率も109%と舟券的な妙味は抜群。赤岩も5月に6年ぶりのGIを勝ったばかりで、勢いに乗っている。

さらに、このグラチャンにおいて格別の実績を残しているベテランが何人かいる。代表格は今垣光太郎・山崎智也・湯川浩司の3選手だ。山崎は3年前↓一昨年と連覇。湯川はこのタイト



ルでは最多のV3。湿気が高く気温や気圧の変化が激しい梅雨時のレースだけに、整備能力が問われることも多い。逆に銘柄級で、当地との相性に「？」マークがつきそうなのは松井繁と池田浩二。松井は最近3年で3節出場して優出がなく、27回走ってイン逃げの3勝のみ。池田は57周年覇者だが最近走ることが少なく、64周年で久しぶりに走ったが予選落ち。少々不安残りだ。

穴配が漂う萩原秀人
穴党には、まだSG未戴冠ゆえに人氣の盲点となりそうな選手を何人かピックアップしておこう。萩原秀人・前田将太・秋山直之・柳沢一・石渡鉄兵らがその候補だ。
萩原はなぜか徳山での出走機会が多い。最近3年で68回も走り、8点勝率でMB大賞を含む6優出と上々の数字を残している。アウトからでも着を落

A. 出場選手の中では当地勝率トップクラスの新田雄史
B. 3月の蒲郡周年を制して今年も好調、桐生順平
C. 2月の当地64周年で優勝したのは笠原亮
D. 岡崎恭裕は4月の唐津周年、福岡GW戦を制し好調
E. なぜか当地出走多く、成績も残している萩原秀人

GRAND CHAMPIONSHIP MAGAZINE

●徳山勝率上位15選手 (出走20回以上)

順位	選手名	勝率	優出	優勝
1位	新田 雄史	8.64	3	2
2位	茅原 悠紀	8.19	1	1
3位	今村 豊	8.14	8	4
4位	白井 英治	8.08	6	3
5位	前田 将太	8.08	3	0
6位	萩原 秀人	8.03	6	2
7位	柳沢 一	7.95	1	0
8位	笠原 亮	7.93	2	1
9位	中島 孝平	7.89	1	1
10位	寺田 祥	7.87	11	4
11位	原田 幸哉	7.80	1	0
12位	江口 晃生	7.73	2	1
13位	平田 忠則	7.67	2	0
14位	山田 康二	7.56	0	0
15位	石渡 鉄兵	7.53	2	0

とさず、舟券への貢献度は高い。前田も当地に来るたびに優出している。隠れ徳山巧者だ。
秋山は今年絶好調で8点勝率を残し、定評ある旋回力は凄味を増している。柳沢も好リズムをキープ、勝負がかりのレースでは果敢なスタートを放つ。石渡は江戸川での強さがあまりに有名だが、40歳を超えてから成績がアップしてきた。もし水面が荒れた時は、評価を大きくアップさせたい。
グラチャン初出場は、山田康二、中田竜太、久田敏之、そして小野生奈と長嶋万記の女子、計5人。いずれも魅力たっぷりだ。昨年ブレイクした中田は、今年も既に地元の戸田周年を制している。徳山を4年以上走っていないが、その間に培った対応力でのハンドを克服できれば、上位進出も十分ありうる。小野は昨年、SGで連続して準優に乗ったように、男子のトップクラスと互角に戦える。今回も好配当の天使となって羽ばたくか!?

●徳山開催の記念レース過去10回優勝者 (GⅡ以上)

レース名	優勝戦日	優勝者
MB大賞	2013/12/9	瓜生 正義
61周年	2014/9/21	井口 佳典
MB大賞	2015/3/31	湯川 浩司
62周年	2016/1/31	谷村 一哉
MB大賞	2016/3/14	安達 裕樹
63周年	2016/10/14	毒島 誠
地区選	2017/2/14	茅原 悠紀
MB大賞	2017/3/11	井口 佳典
MB大賞	2017/10/22	新田 雄史
64周年	2018/2/4	笠原 亮

●グラントチャンピオン過去10大会の優勝者

大会	優勝戦日	レース場	優勝者
第18回	2008/6/29	芦屋	湯川 浩司
第19回	2009/6/28	戸田	今垣光太郎
第20回	2010/6/27	大村	湯川 浩司
第21回	2011/6/26	児島	瓜生 正義
第22回	2012/6/24	芦屋	太田 和美
第23回	2013/6/30	常滑	太田 和美
第24回	2014/6/29	浜名湖	菊地 孝平
第25回	2015/6/28	宮島	山崎 智也
第26回	2016/6/26	蒲郡	山崎 智也
第27回	2017/6/25	鳴門	石野 貴之

この1年のSGの軌跡



『SG#650』

「グランドチャンピオン」通称「グラチャン」は毎年6月末に行われ、その前半戦の総決算ともいえるタイトルだ。

選出基準は、優先出場者(前年度覇者・前年のグランプリ優出選手・オールスター優勝者)の他、
 ①SGの優勝戦完走者
 ②SGの予選得点上位者
 という二点が基準となる。

SGでの成績をもとに選出されるので、最近1年間にSGを走った選手しか出場できない。さらにそこで成績上位の選手が集結するのでメンバーには非常に濃く、数あるSGの中でまさに最高のレベルといっても過言ではない。

ではこのタイトルの出場権をめぐる、過去1年のSGの戦いを簡単に振り返ってみよう。対象となるレースは、昨年5月のオールスターから今年3月のクラシックまでの9つのSGだ。

常連組は早々に出走権獲得

対象初戦となった福岡のオールスターでは、優勝した石野貴之をはじめ、茅原悠紀・松井繁・田中信一郎らの常連が優出して即座に出走権を獲得。ただし優出メンバーでも桐生順平は転覆したため、この時点ではまだ獲得ならず(優勝戦完走が条件)。また、篠崎元志もこの時点で権利を獲得したが、今年5月になって公傷のため残念ながら

出場辞退となった。

昨年のグラチャンは鳴門での開催。石野がオール2連対で得点トップから圧勝、オールスターに続いて連覇を飾った。それに続く準優勝は篠崎元志、こちらも早々と出場がほぼ確定。岡崎恭裕・丸岡正典・赤岩善生も獲得した。

夏場に入り、7月のオーシャンカップはナイターの丸亀が舞台。峰竜太が涙の初SGを飾ったのはまだ記憶に新しいだろう。その一方で前本泰和・辻栄蔵・坪井康晴ら3000番台のベテランが続々と出走権を獲得。前本は対象SG初出走だったがいきなり準優勝と、相手なりに走る不思議な強さを発揮した。

メモリアルは山口ワンツ---

若松のメモリアルは、山口勢にとって最高のレースとなった。寺田祥がデビュー20年目にしてSG初制覇。そして2着に続いたのが白井英治。同支部でワンツを飾り、そして今回の徳山グラチャンへの道が大きく開けたといえる。

また平本真之・田村隆信・森高一真・前田将太も出走権を獲得した。銀河系軍団の雄・田村はこれが昨年のSG初参戦だったが、いきなりの優出でさすがの底力を見せた。

平和島で行われたタービーでは、優勝した深川真二と惜敗の魚谷智之、そして今垣光太郎が優出して新たに出走権を獲得。さらにここまでの5開催で、SGをほぼ皆勤してきた何人かは、優

GRAND CHAMPIONSHIP MAGAZINE



第63回メモリアル(若松)
超抜機を手にした寺田祥が予選を1着5本2着1本と完璧な走り。最後まで圧勝でSG初優勝を飾った!

第44回オールスター(福岡)
機力の後押しもあって序盤3連勝をマークした石野貴之が王道優勝。次のGCでのSG連覇につなげた



第22回オーシャンカップ(丸亀)
予選1位の篠崎仁志が準優で敗れ、峰竜太がV戦1号艇に。これを見事に生かして峰が涙のSG初優勝!



第64回ダービー(平和島)
6号艇深川真二が2コースからイン魚谷智之を差し、3周1Mまでのデッドヒートを制してSG初V



第20回チャレンジカップ(下関)
年末18人入りにあと一歩だった毒島誠が力強く機を仕上げ、最後まで余裕の逃げて4年ぶりSG戴冠



第32回グランプリ(住之江)
トライアル枠番抽選で続けて1号艇を引いた桐生順平。チャンスを生かしてV、初の賞金王に輝く



第53回クラシック(浜名湖)
優勝戦は井口佳典が2コースから絶妙まくりを敢行! イン白井英治を引き波に沈め6度目のSGV

最後の出走権は吉川元浩へ
年末のグランプリ及び同シリーズもチャレンジカップ同様に、2レース合

出は果たせずとも予選得点の積み重ね(120点超え)で、事実上出走権がほぼ確定的になった。桐生・毒島誠・菊地孝平・今村豊・山崎智也・原田幸哉・石渡鉄兵・笠原亮・山口剛らだ。

ナイターへ移行した下関で開催されたのがチャレンジカップ。賞金上位34名で争うSGだけに、ここまで来ると、既に出場権を獲得している選手や予選得点で当確になっている選手が多かった。実際に、4年ぶりに2回目のSG優勝を飾った毒島をはじめ、桐生・新田雄史らが優勝戦を占めた。例外は山田康二ひとり。彼はこの優出一発でグラチャンへの切符を手に入れた。

わせた優出メンバー12人は全員が当確組。ここには過去グラチャンV3の湯川浩司も含まれる。その一方で、予選得点を貯金した池田浩二・秋山直之・重成一人・守田俊介らが安全圏に入った。

そして最後のチャンスとなったのが、今年3月の浜名湖クラシック。出走権のない選手でも、ここで優出すれば一発で獲得できる。そして羽野直也・片岡雅裕らが準優まで進撃したが、惜しくもあと一歩で敗退。ということでも、出場ボーダー付近の争いは予選得点順となった。

その結果、このレースに出走していた萩原秀人・須藤博倫・長嶋万記・江口晃生らが予選最終日に当確。準優勝した時点で吉田拓郎・吉川元浩、そして待機組では服部幸男・平田忠則に吉報もたらされた。ちなみにボーダーラインの52位は吉川だった。

なお5月末に行われたオールスターの優勝者は中島孝平。すでに出場権を持っていたので、予備となっていた徳増秀樹が繰り上がった。

GC出場権争い対象SG・優勝戦の結果

優勝戦日	レース名	レース場	1着	2着	3着	4着	5着	6着	3連単	配当	人気	決まり手
5月28日	オールスター	福岡	石野貴之	茅原悠紀	篠崎元志	松井 繁	田中信一郎	転・桐生順平	①③④	1390円	4	逃げ
6月25日	グランドチャンピオン	鳴門	石野貴之	篠崎仁志	岡崎恭裕	丸岡正典	下條雄太郎	赤岩善生	①④③	1440円	5	逃げ
7月17日	オーシャンカップ	丸亀	峰 竜太	前本泰和	丸岡正典	辻 栄蔵	井口佳典	坪井康晴	①④⑤	2740円	12	逃げ
8月27日	メモリアル	若松	寺田 祥	白井英治	平本真之	田村隆信	森高一真	前田将太	①②③	730円	1	逃げ
10月29日	ダービー	平和島	深川真二	魚谷智之	白井英治	峰 竜太	前本泰和	今垣光太郎	⑥①②	27170円	80	差し
11月26日	チャレンジカップ	下関	毒島 誠	井口佳典	篠崎仁志	桐生順平	山田康二	新田雄史	①②④	970円	1	逃げ
12月24日	グランプリシリーズ	住之江	新田雄史	田中信一郎	前本泰和	湯川浩司	中島孝平	深川真二	①②④	1820円	3	逃げ
12月24日	グランプリ	住之江	桐生順平	井口佳典	峰 竜太	菊地孝平	毒島 誠	石野貴之	①②③	940円	1	逃げ
3月21日	クラシック	浜名湖	井口佳典	瓜生正義	峰 竜太	岡崎恭裕	白井英治	寺田 祥	②④⑥	25140円	60	まくり



勝つための
徳山水面知識

徳山水面は こうして攻略せよ! ポイントは風と 潮回りだ!!



湾の奥に広がる穏やかな水面

徳山ボートは山口県中部の瀬戸内海側、やや東寄りの周南市にある。同じ山口県の下関ボートよりも、広島県の宮島ボートの方が近い。水質は当然ながら海水だ。

笠戸湾の奥に位置していて、1マーク側には太華山がそびえ、2マーク側は笠戸島に囲まれている。海風の影響をそれほど受けないのが特徴だ。ちなみに、台風接近や強風の手報が出たりすると、湾内には避難のため多数の船舶が停泊する光景が広がる。ボートレース場としては比較的に立地条件は恵まれているといえるだろう。

それだけに競走水面は、1年を通して穏やかなコンディションの日が多い。海からの南東の風が多く、主にホーム追い風か、左横からの風。太華山が西寄りの風を遮断してくれるのでホーム向かい風はあまり吹かない。冬場なら強い北風が吹くと荒れ気味になる日もあるが、グラチャンが開催される6月ならその心配も少ない。ただ、南東の風でも、かなり強く吹くようなら水面で風が舞い、風向きがころころ変わるという現象もたまに起こる。

干満の差は激しく、大潮時には最大で3.5mもの差がある。干満の差が激しいと、水面上から見るスタンドの景色などがかなり変わり、スタートが難しくなる。また、潮の流れが速いため乗りにくくなったりもするので、走り慣れている選手の方が有利だ。ただ、

グラチャン開催中は中潮、小潮で、干満の差はそれほど大きくない。比較的に走りやすいコンディションになりそうだ。

インが強いが荒天だと差しも

徳山ボートの特徴を一言で表すなら「インが強い水面」だ。要因はいくつもあるが、そのうちのひとつが前述の「風」について。風が緩やかで水面コンディションが安定していれば、思い切った握って回りがやすい。スピードを持って回っても流れにくければ、単純に内の方のコースが有利になる。つまりインコースの選手は自分が失敗しなければいいということになる。

もちろん水面（特にバックストレッチ）の広さや、1マークの振り幅なども関係している。徳山のバックストレッチは1マークから対岸まで140m。狭い場に比べれば倍の広さがある。少々、流れたとしても対岸にぶつかる心配はない。

逆に言うと、水面が荒れて、インが握って回れないようなコンディションの時は、センター、アウト勢にチャンスが出てくる。その場合は差し決着が多い。また、どの場でも同じだが、インが有利な条件だったとしても、前付けなどでインの起こしが深くなってしまった場合などはまくりが決まりやすい。

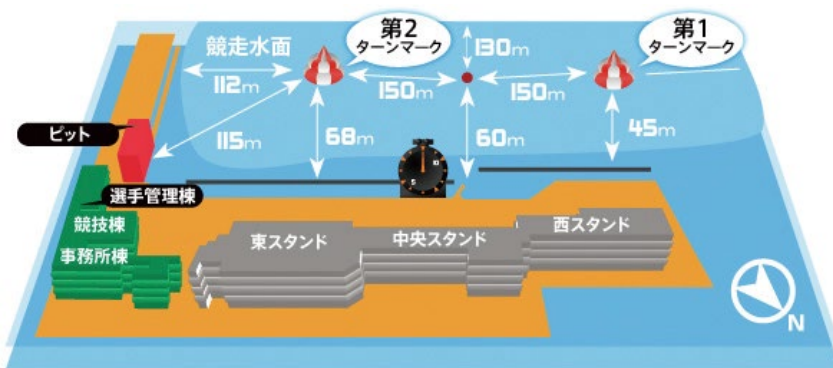
エンジンは下ろして5節目!

そんな水面特徴、特性を理解してい

●新モーター検定タイム

番号	タイム
11	7.11
12	7.13
13	7.05
14	6.96
15	6.93
16	6.95
17	6.92
18	7.13
19	6.93
20	6.99
21	6.96
22	6.96
23	7.16
24	6.93
25	7.13
26	6.96
27	7.02
28	6.98
29	7.13
30	7.02
31	7.14
32	6.95
33	6.95
34	7.01
35	7.16
36	7.01
37	7.00
38	7.04
39	6.97
40	7.05
41	7.18
42	7.17
43	7.05
44	6.97
45	6.96
46	7.06
47	6.93
48	7.18
49	7.08
50	7.00
51	7.00
52	7.04
53	7.19
54	6.95
55	7.13
56	7.03
57	7.07
58	6.98
59	7.09
60	6.98
61	7.18
62	6.98
63	6.92
64	7.14
65	6.95
66	7.06
67	6.96
68	6.97
69	6.91
70	7.05
71	7.07
72	7.13

徳山水面



1M奥には太華山があり、向かい風をささげる



昨年秋に完成したばかりの新中央スタンド



エンジンは使い始めたばかり、直前チェックが必要だ

る選手、出走機会が多い選手は今大会でも活躍が期待される。前述したように水面を熟知している地元勢がグラチャンを引っ張る存在になるのは間違いない。中でも寺田祥は最近、特に出走機会が多く結果も残している。地元勢以外でも周年V歴がある魚谷智之、毒島誠、笠原亮や、2012年の新鋭王座で優勝した茅原悠紀、昨年のモーターボート大賞Vの新田雄史らが当地での実績が光る。

その他のV候補では、松井繁、原田幸哉がまだ徳山での優勝はない。全場制覇へ松井繁は徳山を含むあと2場、原田幸哉は徳山のみ。出走機会が少なというハンディをどう跳ね返すかに

も注目だ。

なお、今回のグラチャンで使用するエンジンは、5月8日に初下ろししたばかり。グラチャンは5節目となるが、当然ながら素性は闇の中。新エンジンのために、まだ大きな整備も入っていない。

一応参考までに、初下ろし時の検定タイムを掲載しておくが、SGメンバーが集結してどう調整してくるか？前検日からエンジン情報や選手コメントには大注目だ。またボートは使用開始時期が異なり、すでに半年以上使われている。2連対率上位10艇は下記表の通りだ。(日刊スポーツ・測上知)

●ボート2連対率ベスト10

順位	番号	2連対率	優出	優勝
1	77	50.4	3	1
2	36	48.2	5	1
3	24	46.4	1	0
4	13	46.0	1	0
5	72	45.2	4	1
6	32	44.3	3	1
7	64	43.4	5	1
8	65	41.7	4	0
9	53	41.4	2	1
10	63	40.7	3	0

2017/11/23 ~ 2018/5/12

●グラチャン開催時期の徳山コース別入着率

コース	1着	2着	3着	4着	5着	6着
1コース	62.3%	14.9%	8.5%	6.5%	4.3%	3.5%
2コース	13.9%	28.0%	18.9%	14.5%	15.4%	9.3%
3コース	10.5%	23.9%	20.7%	19.2%	13.7%	12.0%
4コース	8.4%	14.2%	22.9%	23.9%	17.1%	13.5%
5コース	4.2%	14.9%	17.5%	20.7%	25.2%	17.4%
6コース	1.2%	4.8%	12.3%	16.3%	24.6%	40.8%

集計 2017/5/1 ~ 2017/7/31



徳山の電投には必携!

ボートレース徳山公式
スマートフォンアプリ!!

徳山のレースを 女の子たちがナビゲート!

カウントダウン形式で、レース情報を華やかにお届け!

ボートレース徳山公式アプリは、徳山のレース情報を発信するスマートフォン (iOS、Android向け) アプリです。ボートレース徳山の情報に特化し、レース開催日には、女の子たちがトップ画面で締切時間までをカウントダウン! 画面の下部には出場レーサーが一目でわかる簡易番組表が表示されるので、買いたい番組があればすぐに詳しいレース情報にアクセス! 出走表、オッズ、直前情報などの基本情報に加え、全レースの予想も提供されています。

また、忙しい人にはうれしい通知機能も充実! 開催日、レース締切を通知する機能のほか、お気に入り選手を設定しておけば、その選手が出場する日の朝に教えてくれます! 公式アプリがあれば、早い時間帯のモーニングレースはもちろん、気になるレース、好きな選手のレースも見逃しはナシ! あなたのスマホに、徳山公式アプリを、ぜひ!!

トップ画面の女の子は
起動するたびチェンジ!!

レースへのカウントダウンは1秒単位。またトップ画面に表示される女の子は、アプリを起動するたびに変化します。画面の背景は水面だけでなく、大時計前、ROKU、競艇神社、芝生広場、キッズルームなど、ボートレース徳山のおすすめスポットが色々。クリスマスシーズンにはサンタのコスプレでお迎えします!

各レース情報へのアクセスはサクサク!!

各レース情報へは、出走表の上部から簡単に移動できます。オッズ、直前情報、モーター情報などをほとんどストレスもなく表示!モーターは前節との比較付きです。もちろん、レースライブヘダイレクトに移動でき、またレポートサイトへもアプリから直接移れます。画面上部の左右タップでレース番号の移動もラクラク!

一番うれしい!!全レースの予想つき!

全てのレースについて、現地記者による進入、2連単4点、3連単6点の予想付き。また好調モード、イン信頼、連勝警報など、マクル提供の独自情報は公式アプリ限定です。

通知情報は3種類!これで見逃しはナシ!

お気に入り選手は、全選手のリストの中から選択するシステム。好きな選手を何人でも登録でき、その選手が出走する日の朝に出場を知らせてくれます。また、開催通知は開催日の朝6時ごろ、締切通知は投票締め切りの15分前に通知を発信します。



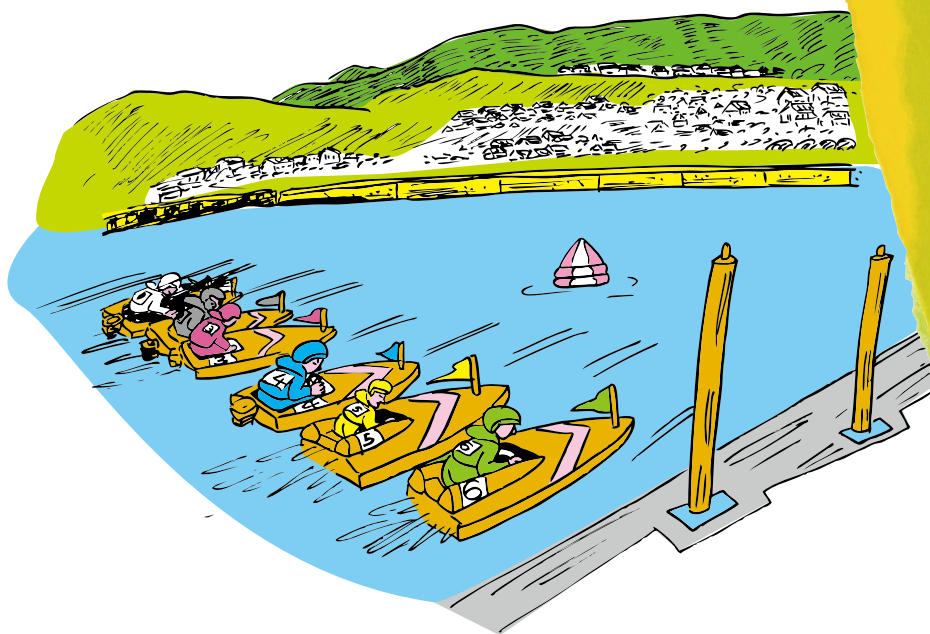
入手はこちらから



【対応機種】iPhone(4s以降)、Android(OS4.0.3以上)
【配信方法】iOS:App Store、Android:Google Playで配信
【価格】無料

蛭子能収さんが語る

私と徳山ボート、 そしてグラチャン



風光明媚で静かな水面

私も70歳になり、20歳になってすぐ始めたボート歴は50年に達しました。テレビに出始めた40代の頃、よく全国のボートレース場のイベントにも出ていたので、徳山に初めて来たのもおそらくその頃だと思えます。徳山のCMにも出たことがありますね（編集部注・44周年の開催告知CM）。

第一印象としては、とてもきれいな景色が強く残っています。1マークの後方に山があつて、対岸まで半島が伸びた湾の中のコース。ピットの後ろには小さな島がいくつか見えて、瀬戸内海が広がっている。それにいつも自分が来るときは晴れていて、青空が大きく広がり、波もない静かな水面のことが多いです。

場内でミニ展覧会も開催

徳山には10年ほど前、ヤマケイ（本誌・山本）さんと一緒に女子王座に来たことが印象に残っていますね（2007年3月）。この時はボートが終わってから徳山駅近くの繁華街で映画を見て、その後に食事をしました。その際ヤマケイさんが「地元の名物の魚が食べたい」というので、ヒラメの刺身とオコゼの唐揚げを頼んでパクパク食べていましたっけ。

何年前か前に来たときは、モーニングレースが始まっていました。その時は場内でイラストのミニ展覧会をやってもありました。

もし旅打ちで徳山に来るなら、時間が許せば秋吉台に足を延ばして欲しいですね。テレビの「路線バスの旅」という番組で全国くまなく回りましたが、秋吉台は日本一きれいな所といっても過言ではないです。

陸の上では柔和な今垣

グラチャンの優勝者リストを眺めると、まず第1回に西田靖の名前がありますね。私は西田や西島義則（第10回優勝）のように、必ずインを取りに行くような選手や、個性的なタイプが好き。レースが面白くなりますから。

今垣光太郎や山崎智也もグラチャンを2回ずつ優勝していますね。今垣も印象の強い選手です。レースでは勝負に徹していて厳しいのに、ピットで会ったら「蛭子さんの漫画、いつも見えています」と、優しい笑顔で言われてビックリしました。山崎は、実は私、奥さんの横西奏恵さんのファンだったんです（笑）。だから山崎にはまだまだ頑張ってもらいたい。

長崎に移籍した原田を応援！

今年の出場メンバーを見て、少し予想もしてみましようか。石野貴之は普段はそうでもないけれど、SGになると勝ちまくっている印象。今年も相対気合を入れてくるでしょう。対抗にしたいのは原田幸哉です。去年、長崎支部に移籍してすぐGIを勝ちましたが、やっぱり自分は長崎出身なので応援したくなります。

2018年度

グッドモーニング徳山 電話投票キャンペーン

実施期間 平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

対象投票賭式 2連単・2連複・3連単・3連複 ※ほか賭式はキャンペーンの対象外です

30年度全レースで1節間ごとが対象です。1節間の購入金額(フライング等の返還金は除く)が2万円以上になれば購入金額に応じてキャッシュバックします。(1節間4万円以上購入された方はキャッシュバック相当のオリジナルクオカードを選択することもできます)

1節間

携帯&スマホサイト

詳細、応募登録はキャンペーンサイトで!



ボートレース徳山

検索

※今までに徳山の電投キャンペーンに応募登録された方は新たに登録する必要はありません。引き続き30年度のキャンペーンの対象になります

キャッシュバック最大

50万円!!

電投するならやっぱりモーニングレースの徳山ですね!!



購入金額	2万円～	4万円～	8万円～	10万円～	20万円～	40万円～	60万円～	80万円～	100万円～	200万円～	500万円～
キャッシュバック率	1.00%	1.30%	1.50%	2.00%	2.50%	3.00%	3.50%	4.00%	5.00%	6.00%	プレミアム
キャッシュバック金額	200円～	520円～	1,200円～	2,000円～	5,000円～	12,000円～	21,000円～	32,000円～	50,000円～	120,000円～	500,000円

グッドモーニング徳山5つのシード番組

第1レース **モーニング特賞(進入固定)**
1号艇にA級、2～6号艇にB級(進入固定)

第2レース **グランプリ特選**
得点増しレース。1号艇に主力選手、2～6号艇にA級や機力上位のB級

第3レース **プライド予選**
1号艇にA級、2～6号艇にA級及びB級

第4レース **モーニング予選**
1号艇にA1級、2号艇にA級、3～6号艇がB級

第11レース **すなっち選抜**
1号艇にA級

レース情報はここから

ボートレース徳山ホームページ

ボートレース徳山 検索



スマホサイト

携帯サイト

徳山開催日程 (6/11～7/10)

6月														7月															
11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火
														SG第28回グランドチャンピオン															
																					住信SBIネット銀行賞								